

National

ナショナル 温水式 衛生洗浄器

シャワークリーン VI-210S 取扱説明書

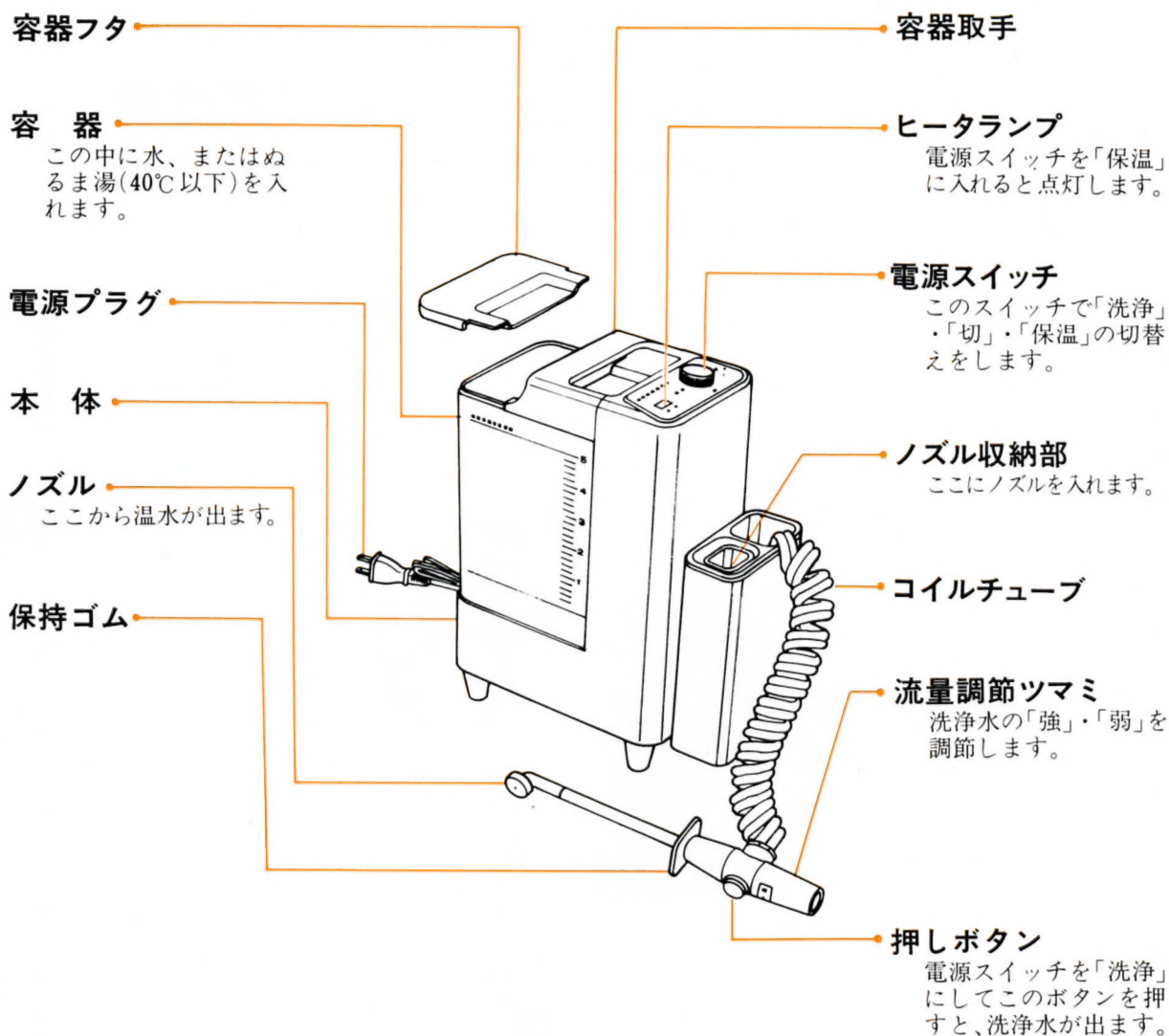
このたびは、ナショナル温水式衛生洗浄器をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

上手に使って上手に節電



- この説明書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。
- 保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受取りください。

各部の名称と働き



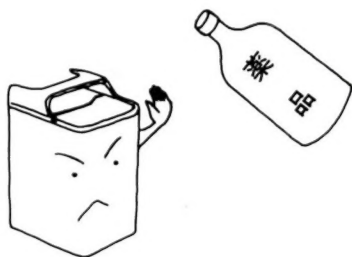
※アース端子は図の裏側にあります。

アース工事(第3種接地工事)を必ず行なってください。

(アース工事と合わせて、漏電遮断器の取り付けをおすすめします。)

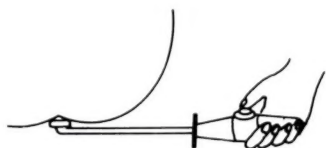
使用上のご注意

- ・容器に消毒液や薬品等を入れて使用しないでください。



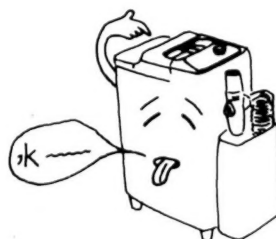
皮膚がかぶれたり、故障の原因になります。

- ・ノズルを肛門部に直接当てたり、体内に挿入して使用しないでください。



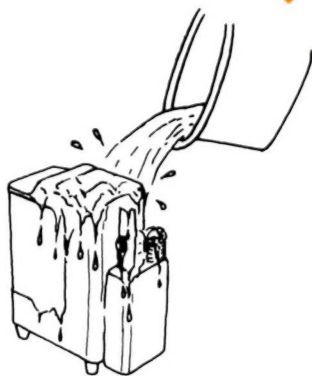
ノズルの穴づまりの原因になります。

- ・容器がカラの時は絶対に電源スイッチを入れないでください。



カラ運転や保温ヒータの過熱により故障の原因になります。

- ・水をかけたり、水の中につけたりしないでください。



感電や故障の原因になります。

- ・熱湯を入れることは絶対におさけください。
(水または40℃以下のぬるま湯をご使用ください。)



熱変形による水漏れや、やけどの原因になります。

- ・3分間以上の連続運転(洗浄)はさけてください。



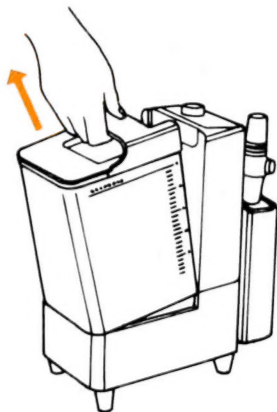
3分間以上



故障の原因になります。

- ・容器には清水、またはぬるま湯(40℃以下)以外は入れないでください。
(風呂の残り湯等を入れますと、ゴミなどがつまり、故障の原因になります。)
- ・冬期凍結の恐れがある場合には電源スイッチを「保温」にするか、特に寒い地方では本体の水抜きを行なってください。
(詳しくは「凍結防止について」の項をご参照ください。)
- ・3～4日以上ご使用にならない場合には、電源プラグを抜き、本体の水抜きを行なってください。
(水が変質することがあります。)
- ※水抜き方法は「凍結防止について」の「■最低気温が-5℃以下になる地方では…」の項をご参照ください。
- ・トイレ内にコンセントがない場合には、最寄りの工事店にコンセントの設置をご依頼ください。
- ※トイレ内の電灯から配線することはおさけください。
(電灯を消すと、衛生洗浄器への電源が切れます。)

- 1 本体より容器を取りはずします。



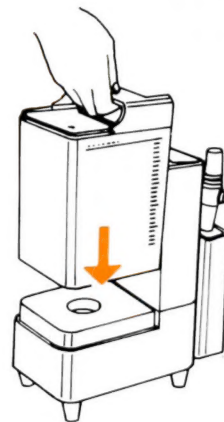
図のように斜めにしてゆっくり持ち上げてください。

- 2 フタを取り、「5」の水位線まで水、またはぬるま湯（40℃以下）を入れます。

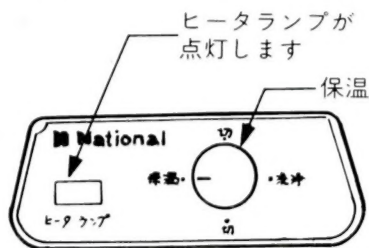


ぬるま湯を入れますと、すぐに温水洗浄ができます。

- 3 容器を元通り本体に取り付けます。



- 4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「保温」にします。
（3時間程度（冬の場合で）適温になります。）

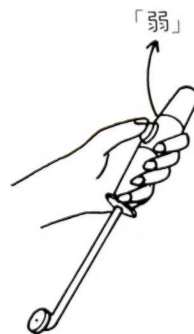


容器がカラの時は、絶対に電源スイッチを入れないでください。
（カラ運転や保温ヒータの過熱により故障の原因になります。）

- 5 電源スイッチを「洗浄」にし、ノズルを収納部より取り出します。

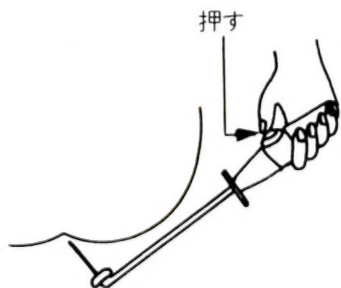


- 6 流量調節つまみを「弱」にし、ノズルを肛門部に向けます。

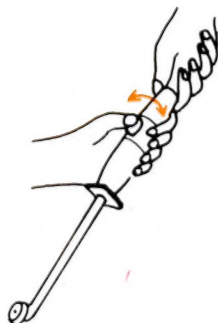


最初から「強」でご使用になりますと、洗浄水が飛散することがあります。

- 7 押しボタンを押して洗浄水を肛門部に当てます。

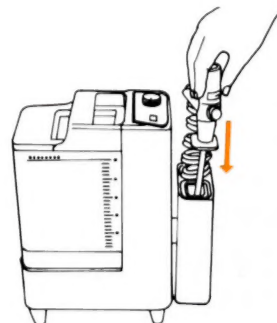


- 8 流量調節つまみにより水压を調節し、洗浄します。



痔疾のかたは「強」で使用されますと、肛門への刺激が強すぎる場合があります。

- 9 洗浄が終了したら押しボタンを離し、ノズルを収納します。



1～2秒間程度、冷たい水が出ますが、すぐに温水になります。

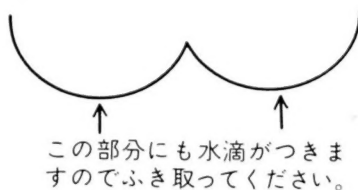
方 法

10 容器に水が残っていることを確認し、電源スイッチを「保温」にします。



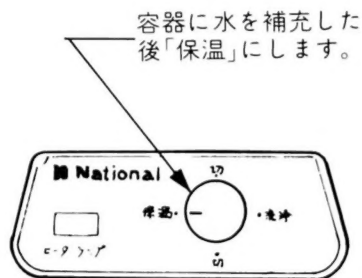
容器がカラの場合は電源スイッチを「切」にしてください。

11 トイレットペーパー等を厚めに折り、肛門部に軽く当てて水滴を吸い取ります。



便器や周囲に水が飛散した場合は、ふき取ってください。

12 容器の水が少なくなった場合は①～③の要領で水を補充し電源スイッチを「保温」にしておいてください。



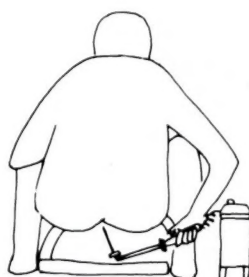
洗いの要領

和式便器の場合

・前からの場合



・横からの場合



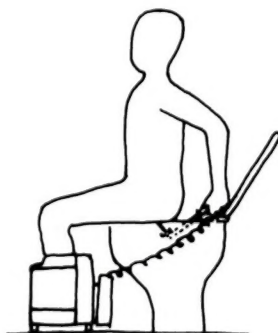
※ノズルの角度、方向を誤ると衣類がぬれますのでご注意ください。

洋式便器の場合

・前からの場合



・後からの場合



＜ご注意＞

・2～3日間以上ご使用にならなかった場合には、新しい水と入れ替えた後、ご使用ください。

保 温 ヒ ー タ に つ い て

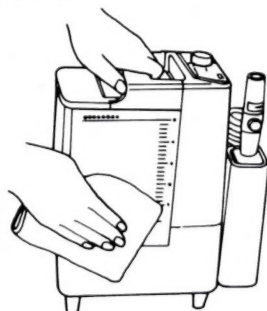
- ・電源スイッチを「保温」にしますと、容器内の水は保温ヒータにより、38℃前後に保たれます。
- ・本器を朝ご使用になる場合には、前日のおやすみ前に満水(5の水位線)にし、電源スイッチを「保温」に入れておきますと、翌朝温水がすぐにご使用になれます。

※容器に水を入れてから適温になるまでの時間は
右表の通りです。

水 温	適温になるまでの時間
10℃	約2時間
20℃	約1時間半

お手入れ (お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。)

- ・汚れた場合は、石けん水にひたした布をよくしぼってふいてください。
(本体部に水が入らないようご注意ください。)



シンナー、ベンジン、みがき粉、化学ぞうきんなどでふかないでください。(傷や変形の原因になります。)

- ・ノズル収納部には、水やホコリがたまることがありますので、図のように取り出し、定期的に水洗いしてください。

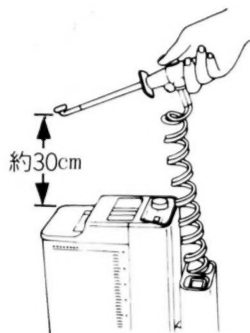


※1週間に1回程度、容器を取りはずし、容器内を水ですすぎ洗いしてください。(内部にホコリなどがたまったまま使用されますと、ノズルつまりや故障の原因になります。)

凍結防止について (暖かい地方でご使用のかたも必ずお読みください。)

■ 最低気温が -5°C 位まで下がる地方では……

- ①電源スイッチを「切」にし、ノズルを本体より約30cm高く持ち上げます。



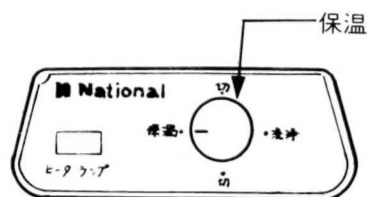
- ②そのまま押しボタンを押し、15秒間程度たちましたら押しボタンを離し、ノズルとコイルチューブ内に空気を充填させます。

約15秒間押します



流量調節ツマミは「強」にしておいてください。

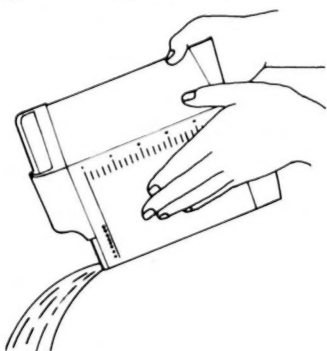
- ③ノズルを収納部に入れ、電源スイッチを「保温」にします。



容器には必ず水を入れておいてください。

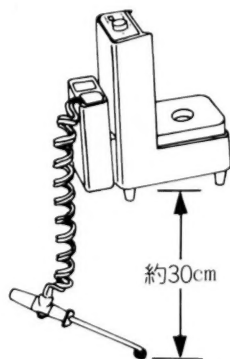
■ 最低気温が -5°C 以下になる地方では……

- ①電源スイッチを「切」にし、容器の水を捨てます。



容器は取りはずしておいてください。

- ②ノズルを取り出し、本体をノズルより30cm程高く持ち上げます。



- ③そのまま押しボタンを押し、ノズルから水が出なくなるまで水抜きをします。



水が出なくなるまで押しつづけます

流量調節ツマミは「強」にしておいてください。

※以上のことを行なっても凍結した場合は…(モータが回らない、またはモータは回るが水が出ない。)

- 容器にぬるま湯(40°C 以下)を入れ、電源スイッチを「保温」にして自然にとける(2時間程度)のを待ってください。

〈ご注意〉

- 無理に押しボタンや流量調節ツマミを操作しないでください。(故障の原因になります。)
- ストーブ等の近くに置いたり、コンロで暖めたりしないでください。(変形の原因になります。)
- 凍結した状態で電源スイッチを「洗浄」にしたままにしないでください。(モータ焼損の原因になります。)

アフターサービスについて

1. 保証書(別に添付してあります。)

保証書は、必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間—ご購入日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

次の表に従って調べていただき、直らないときには必ず電源を切ってから、後の処置をしてください。

症 状	原 因	処 置
温水が出ない、または水圧が低い	・電源プラグが抜けかかっている	・確実に差し込みます
	・ノズルの穴づまり	・ノズルの穴を掃除します
	・流量調節ツマミが「弱」になっている	・流量調節ツマミを「強」方向に回します
	・凍結している	・「凍結防止について」の項をご参照ください

●保証期間中は

恐れ入りますが、製品に保証書を添えて、お求めの販売店までご持参ください。

保証書の規定に従って、販売店で修理致します。

●保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、まずご相談ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理致します。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

この衛生洗浄器の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打ち切り後最低5年間保有しております。

4. アフターサービス等について、おわかりにならないとき

お求めの販売店又は最寄りの「ご相談窓口」(別紙一覧表ご参照)にお問合わせください。

仕

様

電 源	交流100V・50/60Hz共用	容 器 容 量	1.8ℓ
消 費 電 力	50W (保温時)	保 護 装 置	電流ヒューズ (0.5A) 温度ヒューズ (70℃溶断)
最 大 流 量	650cc/min	外 形 寸 法	(幅)126×(奥行)248×(高さ)304(mm)
連続運転期間	3分 (洗浄時のみ)	重 量	2.2kg
水 温	35～41℃	電源コード長さ	1.5m

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社

〒812 福岡市博多区美野島4丁目1番62号

ポンプ・ヘルス事業部
応用品事業部

電話 福岡(092)431-2111(代)